

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在サウジアラビア日本国大使館

記入日 2015年9月8日

1. 現地の建設・不動産市場に係る経済情報

該当なし

2. 建設業制度、入札契約制度、不動産業制度の改正動向

該当なし

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙
1	サウジ観光・国家遺産委員会(SCTNH)は観光部門の就労者数が2010年から2020年まで年率10%の割合で伸び、2020年には170万人に達するとしている。昨年の就労者は75.1万人であり、内サウジ人は27.1%を占める。業種別で多いのはコーヒーショップ・レストラン部門が48%、運輸部門が26%。	3日 アラブニュース
2	水公社(NWC)は、ターイフの上水道網事業が完了したことを発表した。この事業はターイフのインフラ開発事業の一部であり、14地域に水を供給する。	3日 アラブニュース
3	マッカ州は、マッカとジッダを結ぶ4つの新しい道路事業を発表した。これらの道路によって、2都市間のよりスムーズでより早い移動が可能となる。	3日 アラブニュース
4	海水淡水化公団(SWCC)の年報によればヒジュラ暦1436年度の淡水生産量は11億m ³ であった。今年度はRas Al-Khair造水プラント Phase Iが稼働した。なお水と一緒に発電された電力量は2,969万MW/hourであった。	4日 サウジガゼット
5	不動産調査会社JLLによれば、ジッダの不動産市場は活況を呈している。アパート賃貸価格が上昇、第2四半期のオフィス空室率は6%と堅調である。事務所スペースは年間9万~12万m ² 増えている。戸建て住宅は12万戸が完成、価格は4.5%上昇している。	6日 MEED

6	SWCCは、昨年（2014年）11億 m ³ の海水を淡水化しており、一昨年（2013年）と比較して10%増量している。東部では5億5010万 m ³ の海水淡水化を行っており、東部州、リヤド、カッシム、スデイリおよびワシムに送水している。西部では、5億5750億 m ³ の海水淡水化を行っており、マッカ、ジッダ、マディーナ、等に送水している。SWCCは全長5,684km、21の水ステーションを持つ。	6日 サウジガゼット
7	都市村落省は街路名、建屋番号を付した銘板を各建物に取り付ける新たな方式を採用する。銘板にはGPSに連動したバーコードも付けられ、サウジ郵政庁(Saudi Post)と共同して新方式を実施する。水道、電気、道路工事等にも利用される。	11日 アラブニュース
8	GCC 事務局長はクウェートからオマーンまで GCC6 カ国を結ぶGCC 鉄道網が予定より3年早く2018年に完成すると明らかにした。総延長2,117KM、総額2千億ドルのGCC 鉄道網は2014年に設計が完了、列車はディーゼル駆動で最高スピードは時速220KM。	13日 GulfDailyNews
9	マディーナーウスハー間の鉄道敷設工事が終了した。また、今年末までに、ラービグにあるキング・アブドゥラー経済都市を通る350kmの区間には主要道路を横断する70もの橋がかかる。	15日 サウジガゼット
10	ジッダ・メトロは2022年までに完成し、通勤を容易にするだろう。2040年までには30%の通勤者が公共交通機関を使用するようになる。メトロ事業の第一段階は今年中に入札にかけられ、残りは2016年にかけてされる。ジッダの人口は2033年までに620万人になると予測されており、公共交通機関は通勤時間を維持するために重要なものである。	17日 サウジガゼット
11	ジッダ・メトロの管理者は、メトロの北部と南部の駅の場所を修正した。これは、路線を接続し、交通によって妨げられる地区の駅を減らしたためである。	18日 アラブニュース
12	地元の Azmeel Contracting 社は、アラムコから南ダーランの Ajyal における住宅開発（2020年完工予定）の一部を約19億SR（5.1億US\$）で請け負った。事業内容は、955件の住宅、モスク、2つの学校、および関連するインフラである。他に、16億SRのパッケージ3および4は現在中国の Sinohydro 社と交渉中である。	19日 MEED
13	東部地区商工会議所発行の機関誌 Iqtisad によれば、観光産業がGDPに占める比率は2.7%で非石油部門だけでいえば5.2%である。リヤドへの来訪者は430万人で MENA 地域では3番目に多い。観光部門のサウジ人就業者数は75.1万人で全体の27.1%	21日 アラブニュース

	を占めている。	
14	キング・アブドゥラー経済都市 (KAEC) は、居住区間の開発を開始した。面積は 10.4 万 m ² で、4,000 人以上の KAEC で働く従業員が住むことになる。その第一段階を Namariq Arabian Services Co. Ltd が受託した。工事は 2 段階に分けて行われ、総工費は 1.5 億 SR になる。	22 日 サウジガゼット
15	工業用地公団 (MODON) は国内産業都市の開発プログラム Living Communities Programme のコンサルタント契約を米国の Hill International に発注した。2.7 億ドルのコミュニティ・プログラムは健康・教育・商業施設等の開発を行うもので第 1 期工事の対象はジッダ、ダンマン、マディーナ他。	23 日 MEED
16	省エネ型ビルに関するフォーラム「サウジ・グリーン・ビル・フォーラム (SGBF)」がサウジ商工会議所連盟で開催された。グリーン・ビルは節電節水を考慮した設計でフォーラムは同理論を国内で普及させる機会となった。	24 日 サウジガゼット
17	民間航空総局 (GACA) は近くターイフ国際空港の入札資格業者リストを明らかにする。プロジェクトはマディーナ空港に続いて国内 2 件目の PPP (公民連携) 方式。施工アドバイザーには世界銀行の International Finance Corp. (IFC) が指名されている。	24 日 MEED
18	貯水量 100 万立方メートルのジッダ第 2 期水道プロジェクトが完成する来年には市内の水不足問題はかなり改善される。3.75 億リアル第 2 期工事の進捗度は現在 52%。第 3 期まで完成すれば総貯水能力は 6 百万立方メートルになる。	26 日 アラブニュース
19	Joathan Consulting の Bu-Hulaiga 氏は、発電や造水のために 1 日当たり 7.95 億リアルの石油が浪費されており、再生あるいは代替エネルギーに転換すべきであると呼びかけている。経済評論家の John Sfakianakis 氏や Mohamed Ramady 教授もこれに同調している。	30 日 アラブニュース

4. その他我が国の建設産業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

(サウジ労働事情)

- 1 日 サウジ観光・国家遺産委員会(SCTNH)では国内の観光産業の規模が1億リアルを超えたとしている。国内各地で年間を通じて100以上のフェスティバルが開催されており、これにより2005年以来5万人の雇用が創出された。(ア紙)
- 2 日 イカーマ更新のためには医療保険に加入している必要がある。小企業は、より安い医療保険に入ろうとしているが、理由もなく保険会社の手続きが遅れているので奮闘している。(ア紙)
- 3 日 労働省は民間企業の従業員からの苦情申し立てに門戸を開いているが、マディーナの化粧品店で働くサウジ人女性は仕事を失うことを恐れて申し立てをしないようである。女性店員たちは雇用契約に含まれていない店内の清掃作業や商品の運搬作業を強いられている。(ア紙)
- 3 日 国家遺産観光庁(SCTNH)の報告書によると、観光業での雇用人数は2020年までに170万人に達する。昨年は観光従事者が75.1万人を超え、そのうち27.1%がサウジ人であった。観光業は雇用機会の創出において最も重要な分野であり、サウダイゼーションにおいても銀行に次いで2番目に重要である。(ア紙)
- 13 日 今年の上半期に外国人労働者が送金した額は816億SRに上り、昨年と同時期より5%増額した。過去22年間の送金額の合計は1兆4,200億SRであった。(ア紙)
- 15 日 職業訓練公社(TVTC)の2014年報告書によると、全求職者のうちTVTCの卒業生は1%しかいない。また、2013年と比較し、2014年のTVTCの卒業生は15%増加したにもかかわらず、ハフィズプログラム(就職支援)に登録されたTVTCの求職者数は19%減少した。(ア紙)
- 22 日 人材開発基金(HRDF)は労働省および人事省と協力して新たなポータルサイトを開設した。同ポータルでは一本化した形でサウジ人求職者たちに職業訓練及び雇用サービスの情報を提供する。労働省が提供している職業斡旋のHafizプログラムには130万人以上の若者が登録しており、85%は女性である。(ア紙)
- 25 日 今年、職業訓練公社(TVTC)への登録者数が10万人に急上昇した。(ア紙)
- 29 日 中央統計局によると、サウジには94,390人のニートがおり、そのうちのほとんどがサウジ人である。主な理由は家庭が裕福であること。彼らが育った社会の文化においては、お金が唯一の働く理由であり、国の発展のための社会的責任ではない。(ア紙)
- 31 日 労働省は民間企業に対する一連の電子サービス事業を開始した。サービスには優秀なサウジ人化を達成した企業に対する電子ビザの発給等が含まれる。電子ビザ発給はサウジ人化の達成度が中級グリーンまたはそれ以上の企業が対象となる。(ア紙)

※ア紙：アラブニュース、サ紙：サウジガゼット